

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 可児高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月24日(水) 14:00～16:00
- 3 開催場所 可児高等学校会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長 副会長 委 員	徳田 哲 桂川 辰也 安江 輝人 石村 真梨乃 山口 由美子 野村 次郎 杉浦 浩子 高木 博光 飯田 正義	可児高校PTA会長 可児市立広陵中学校長 可児商工会議所議員 可児市役所商工振興課主査 可児市 NPO 協会理事長 総合型地域スポーツクラブFCV 理事長 岐阜医療科学大学看護学部学科長 坂戸地区自治会長 坂戸地区副自治会長
-------------------	--	--

学校側	川地 晃正 桑原 華栄 金子 香織 田之本麻衣子 水谷 賢司 浅野 太一 大塚 志門	校長 教頭 事務長 教務主任 生徒指導主事 進路指導主事 記録係
-----	--	--

5 会議の概要

- (1) 令和8年度教育指導の重点及び学校経営計画について(学校長)
 - ①県が定めるスクールミッション、校訓、教育目標の確認
 - ②可児高等学校教育目標の体系
 - ③入学定員について
 - ④国公立大学への進学割合について
 - ⑤可児市内の中学校からの入学状況
 - ⑥学校改革『教師が教える学校から、生徒が学ぶ学校へ』
 - ⑦可児高校版の授業で目標とする姿を設定
 - ⑧今年度の重点『探究的学びの深化と評価』

(2) グループ協議『非認知能力の育成はスクール・ミッションの達成につながるか』

《グループ1》

- 意見1：非認知能力については、いままでは家庭などが担う形であったが、今はそれも学校でバランスよく育成することが期待されている。地域や家庭とも協力することで教育効果を大きくしていくことができるのではないかな。
- 意見2：教育にしても、運動などにしても、なんでも押し付けていると実力が発揮できないことが多い。総合的な力が必要であろうと思う。
- 意見3：子育て支援という視点においては、子育てがうまくいかないときに、正しいことを教えてほしいといわれるが、千差万別であり、子供時代に培っていかないといけないと感じている。非認知能力の育成はスクールミッションにも大きくつながっていると思う。やってみた結果をフィードバックして、次に生かすという取り組みを続けていってほしい。
- 意見4：多様な社会の人々を支えるリーダーになるためには、画一的なものを求めるリーダーではやっていけないと思われる。その点でこの非認知能力の育成をしていくことは、多様性を学ぶという点でも生かされていくと思う。
昔は今の可児高校の生徒みたいな楽しそうな顔をして授業を受けていなかった。
- 意見5：非認知能力は、義務教育ではこれまでも大切にされてきたが、学力が高い子が多い可児高校のような学校でそれを大切にしようとするのは素晴らしい。高校生になると忘れがちな力をつけさせようとしていることは意味がある。

《グループ2》

- 意見6：自分がかつて大学に行くことが目的になってしまったが、非認知能力を育てるための手段として学問・学力があると思う。認知能力を切り離すことはできない。認知能力と非認知能力のセットが大事。
- 意見7：非認知能力は生きていくためのベース。人生のすべてに繋がっていく。計画性や目標に向かって行動できない大学生も多い。また、日本人は、自己効力感が低い傾向にある。非認知能力を高めることでGPを達成できると思う。
- 意見8：(友達同士の教え合いやグループワークの効果、気づきという意見を踏まえ)、友達同士で教え合うには、非認知能力がないとできないので方向性は良い。
- 意見9：「物事を好きになれるか」「それを見つけることができるか」ということが大事。そこで認知能力を活用していく。
- 意見10：企業では、新入社員に教える際、物事は、ゴールからの逆算が大事であることを伝える。学校では、これを行事等で学ぶことができる。人を楽しませるためには、何をすればよいのかという経験は大事だと感じる。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。委員の総意として、非認知能力の育成でスクールミッションは十分育成できる。AIを活用した非認知能力の活用ツールであるAiGROWの導入により、自分の特性を非認知能力というカテゴリーで知ることができ、高校としての成長だけではなく、人間としての成長に生かされるだろうとの肯定的な見解が示された。